

## 日本診療放射線技師会『業務拡大に伴う統一講習会』について

### 【開催の趣旨】

診療放射線技師法が2014年6月18日に一部改正が行われました。具体的には、CT・MRI検査等での自動注入器による造影剤の注入、造影剤注入後の針の抜針・止血や、下部消化管検査の実施（ネラトンチューブ挿入も含めて）、画像誘導放射線治療時の腸内ガスの吸引のためのチューブ挿入であり、診療放射線技師の業務内容の拡大です。以上の業務を行うための絶対条件として、医療の安全を担保することが求められています。そのため、業務拡大に伴う必要な知識、技能、態度を習得することを目標とし、日本診療放射線技師会としては、そのための準備を進め、講習会は“業務拡大に伴う統一講習会”と称し、2日間に亘り実施することとしました。

また、本講習は公益社団法人日本診療放射線技師会が実施することになりますが、都道府県放射線技師会に講習会運営を依頼し、一定レベルの講習会を全ての診療放射線技師が受講できる環境を提供することを目的としています。

### 【開催基準】

開催は以下の4つの申し込み条件パターンとします。

- ① 通常（条件なし）  
会員 15,000円、非会員 60,000円
- ② 「静脈注射（針刺しを除く）に関する講習会」の修了者  
会員 13,000円、非会員 50,000円
- ③ 「注腸X線検査臨床研修統一講習会」の修了者  
会員 5,000円、非会員 35,000円
- ④ 「②かつ③」の場合  
会員 3,000円、非会員 15,000円

平成27年度は、②の基準（JART主催による「静脈注射（針刺しは除く）に関する講習会」の既受講生を優先して受講できる開催）とします。

### 【講義内容】

- ① 法律・倫理に関する知識（1単位）
  - ② 造影剤の血管内投与・静脈路の抜針および止血に必要な知識・技術・態度（5単位）
  - ③ 下部消化管検査に関する業務に必要な知識・技能・態度（5単位）
  - ④ 画像誘導放射線治療（IGRT）に関する業務に必要な知識・技能・態度（5単位）
  - ⑤ 試験（1単位）
- 計 16単位（50分×16）

**【開催予定】**

岡山県では11月中の土曜日・日曜日を利用しての開催を検討しています。

平成27年度は「静脈注射講習」修了者優先でプログラムを作成する予定です。

プログラム（案）

土曜日 午後～

- ・法改正（DVD 講義）
- ・IGRT・下部消化管（DVD 講義）

日曜日 終日

- ・下部消化管（DVD 講義）
- ・BLS・IGRT・下部消化管（実習）

詳細は順次ニュースおよびホームページでご案内いたしますので、ご確認ください。